



平成 31 年 1 月 11 日

各 位

会 社 名 ネ オ ス 株 式 会 社
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 池 田 昌 史
 (コード番号: 3 6 2 7 東証第 1 部)
 問 合 せ 先 執 行 役 員 黒 尾 哲 雄
 (TEL. 03-5209-1590)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 10 月 12 日に公表いたしました平成 31 年 2 月期（平成 30 年 3 月 1 日～平成 31 年 2 月 28 日）の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 修正の内容

平成 31 年 2 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 30 年 3 月 1 日～平成 31 年 2 月 28 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 7,200	百万円 400	百万円 400	百万円 400	円 銭 42.24
今 回 修 正 予 想 (B)	8,400	500	470	430	44.36
増 減 額 (B-A)	1,200	100	70	30	—
増 減 率 (%)	16.7	25.0	17.5	7.5	—
(ご参考) 前期実績 (平成 30 年 2 月期)	4,946	△323	△431	△646	△72.39

2. 修正の理由

昨今、IoT (Internet Of Things) 化の流れが急速に進展しており、クルマやコンシューマなど生活に身近な領域で本格的に市場が拡大してきております。

こういった流れを受けて、当社グループにおいても、3 月末に連結子会社化した株式会社ジェネシスホールディングスのデバイス事業が好調に推移しており、JapanTaxi 株式会社と共同開発を行った「決済機付き車載サイネージタブレット」やソースネクスト株式会社より受注している音声通訳機「POCKETALK (ポケットーク) W」など、新分野のデバイスの受注が急拡大しています。これを踏まえ、平成 30 年 10 月の第 2 四半期連結決算発表時に公表した通期連結業績予想の売上高及び営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につき上記の通り予想数値を修正いたします。

なお、当社グループが営む事業は先端かつ新規市場分野に属するものが多く、事業環境の変動が大きく見通しが困難なため、今後の動向に応じて業績修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

以上